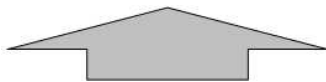


施策：	05	生涯学習社会の推進	財務コード	01090601-05-525
基本事業：	01	学習機会の充実	担当部	教育部
基本事業の 成果指標	生涯学習に関する講座・教室等の満足度		担当課	生涯学習課
			担当係	生涯学習・青少年担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	~	新規・継続	継続	会計区分	実施計画
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）		2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）			
筑紫野市立学校 P T A 協議会		【筑紫野市立学校 P T A 協議会の活動内容】 ・理事会、会長・校長合同会 ・PTA広報研修会 ・女子副会長会、人権啓発研修会及び委員合同研修会 ・女子副会長視察研修会 ・会長・校長懇談会			
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）		【補助金交付の流れ】 申請書提出 申請内容確認 補助金交付 実績報告			
筑紫野市の P T A 活動を支援することにより、児童・生徒の健全な育成と保護者・教職員の資質向上及び教育の振興を高めていく。		令和2年度以降、新型コロナウイルス感染症の影響等により活動規模が縮小しており、補助金交付申請は行われなかった。			

4. 成果（簡易評価は未記入）									
成果指標名称	単位	05年度 実績	06年度 実績	07年度 当初	08年度 要求	09年度 計画	10年度 計画	目標	
研修会参加者数	人	12	21	120	120			120	

5. コスト									
事業費	計	千円	0	0	160	160			
	国	千円	0	0	0	0			
	県	千円	0	0	0	0			
	地方債	千円	0	0	0	0			
	その他	千円	0	0	0	0			
一般	千円	0	0	160	160				
正職員人工数	人工	0.1	0.1	0.1					
正職員人件費	千円	782	802	838					
トータルコスト(事業費+正職員人件費)	千円	782	802	998	160				

6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）									
あがっている どちらかといえばあがっている あがっていない（停滞・低下）	状況）研修会の参加者数が9人増加しています。 原因 9人増加したものの、コロナ禍前と比較すると停滞している。令和2年度から新型コロナウイルス感染症の影響により活動を自粛し、現在も活動規模が縮小したままとなっていることが影響している。								

7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）									
対象動向	維持	類似事業	なし	令和2～6年度は、活動自粛期間や書面開催の会議等があったため、自主財源で活動を行い、補助金交付申請が行われなかった。PTA協議会の活動状況を把握し、課題を検証した上で、活動の活性化につながる支援の方向性を検討する必要がある。					
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし						
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし						
上位貢献度	影響度は中	業務推進課題	なし						
成果向上余地	中程度								

8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）					改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了
--------------------------	--	--	--	--	-------	----	-----	----	------

改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）									
市立学校 P T A 協議会は、理事会での情報交換を中心に、委員合同研修会、女子副会長会での協議などを通じて、課題や悩みを共有し、各校とのつながりや交流を深める場である。研修会をはじめ、活発なPTA活動になるよう引き続き支援していく。									
事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）					備考・特記事項 or 進行管理欄				
筑紫野市の P T A の発展を目指し、児童・生徒の健全な育成と保護者・教職員の資質の向上並びに教育の振興を図ることを目的に組織された「筑紫野市立学校 P T A 協議会」を支援する。					いじめ問題をはじめ SNS などの問題について、学校・家庭・地域のさらなる連携が求められている。児童・生徒の通学時における安全・安心の取組みが重要になっている。				